

科目名	民法法入門 I	
担当者	牧野 高志 / MAKINO, Takashi	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 講義 / 2 単位 / 1 年次	
科目概要	授業内容	私達の生活の様々な場面と密接な関係をもつ民法のうち、実体法である民法の総則編と物権編の基礎を、事例を挙げつつ初学者のためにわかりやすく説明する。
	到達目標	民法の基本的内容を理解し初歩的な法的思考力を習得すること、専門科目の履修への準備となることを目標とする。
授業計画	(1) 民法とは (2) 権利と義務・権利の主体・物 (3) 法律行為（無効と取消） (4) 法律行為（意思表示総説） (5) 法律行為（意思表示瑕疵）① (6) 法律行為（意思表示瑕疵）② (7) 法律行為（権利能力・意思能力・行為能力） (8) 代理 (9) 時効 (10) 物権（物権の意義と種類） (11) 物権（所有権の取得）① (12) 物権（所有権の取得）② (13) 物権（物権的請求権） (14) 担保物権 (15) まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	テキスト及び配布資料を必ず復習すること。
使用教材・参考文献	【教】野村豊彦著『民法法入門 第5版』2009年 有斐閣アルマ ISBN 9784641123212 配布資料 【参】潮見佳男著『入門民法（全）』2010年 有斐閣 ISBN 9784641134997 その他は講義の中で適宜紹介する。	
成績評価方法と基準	学期末試験（80%）と授業態度等（20%）により評価する。基準については、第1回講義で説明する。	
備考	六法を持参すること（ポケット六法で可）。	